



# 茎数は順調に増加！ 中干し開始は遅れずに

葉数の展開から見ると、全般的な生育は平年より4~5日程度早まっており、茎数は順調に増加しています。圃場により差があるので、茎数等を確認して、遅れず対応しましょう。

## 1. 生育調査結果（6月10日調査）

- ・茎数は圃場により、かなり多いところが見られ、葉数は多く、生育は急いでいます。草丈はほぼ平年並。葉色は濃く推移しています。

表 作柄診断圃等の生育調査結果

	草丈(cm)		茎数(本/m <sup>2</sup> )		葉数(枚)		葉色(SPAD)	
	上清水	鷺畑	上清水	鷺畑	上清水	鷺畑	上清水	鷺畑
本年	31.2	27.8	367	538	7.4	7.3	39.2	42.8
平年	29.5	—	222	—	6.3	—	36.1	—
平年比差	106	—	165	—	+1.1	—	+3.1	—
指標	27		250		6.7		35	

350~500本超の例もある

注) 鶴岡市上清水平年は過去5カ年平均

## 2. 目標茎数に達したら 中干しは遅れずに！

- ・茎数が足りない場合の水管理は、夜間かんがいを基本に水深を確保し、昼夜水温の日較差を持たせ、分けつの発生を促します。
- ・目標穂数(440本/m<sup>2</sup>)の8割である **350本/m<sup>2</sup>** (70株植えて16.5本/株、60株植えて19本/株) が確保されたら、速やかに中干しを開始しましょう。

本年は全般に茎数の増加が早いので、例年目安である6月20日を待たずに、中干し開始水準に達する圃場が多く見られます。

### 茎数別の中干し開始時期の目安

m <sup>2</sup> 当たり茎数	坪70株植えの場合	中干しの開始時期
350本/m <sup>2</sup> 以上	16.5本/株以上	すみやかに中干しを開始する。
300本/m <sup>2</sup> 程度	14本/株程度	6月20日頃~中干しを開始する。
250本/m <sup>2</sup> 程度	12本/株程度	6月25日頃までには中干しを開始する。

7月10日の生育診断では、茎数550本/m<sup>2</sup>、葉色38程度を目指しましょう。

## 3. 土壌の状況について (アンモニア態窒素の発現状況・還元(ワキ)の程度)

- ・6月10日現在の土壌中アンモニア態窒素量は十分(4.0mg/100g以上)あり、今後も分けつの発生の勢いは継続すると予想されます。(鶴岡市上清水; 5.0mg/100g)
- ・また、酸化還元電位(Eh)は低く推移しており、還元(ワキ)が進んでいると見られます。150mV以下になると、根の活性が衰えるとされ、中干しによる酸素供給が待たれます。(鶴岡市鷺畑; -116~-156mV)

農作業安全に努めよう！